

その資料



捨てる前に確認！

地域の歴史を伝える貴重な資料かもしれません。

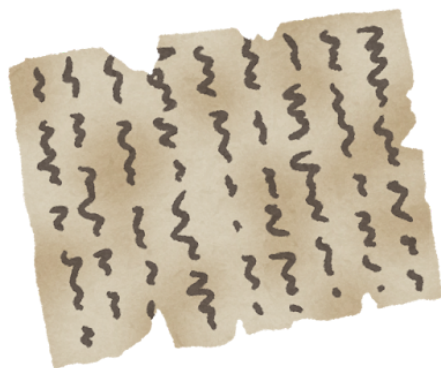
資料ネットとは？



1995年の阪神・淡路大震災を契機に発足した「歴史資料ネットワーク」を端緒に、全国各地に「資料ネット」を掲げる団体が設立されました。

これらは個人宅などに伝来する資料の保存と継承を目的に、災害時における救済やその後のクリーニング・整理作業、資料を通じた地域研究と継承にむけた地域との対話を推進するボランティア団体です。

地域の歴史を伝える資料とは？



古文書・古い本

明治・大正・昭和・平成など昔の記録(手紙や日記)・写真・絵
古いふすまや屏風(下貼りに古文書が使われている場合があります)

自治会などの団体・企業の記録・・・など

処分する前に、迷ったらご相談ください。

水に濡れたり、破れたりしていても、適切に処置を行うことで修復が可能な場合があります！

歴史資料を護ることは、復興のさいの心のよりどころに繋がります。
片付けのさいにそのような歴史資料を見つけたらご相談ください。

宮崎歴史資料ネットワーク

九州医療科学大学
山内利秋研究室

miyazakishiryonet@gmail.com



鹿児島歴史資料防災ネットワーク

鹿児島大学
佐藤宏之研究室

kagoshima.shiryounet@gmail.com

